

2015年(平成27年)度第5回常務理事会議事録

日時：平成27年9月19日(土) 13:00～15:50

場所：東京医科歯科大学MDタワー18階 小会議室

出席者：藤本豊士(理事長)、岡部繁男、寺田純雄、仲嶋一範、渡辺雅彦(以上、常務理事) 阪上洋行、松崎利行(以上、常任幹事)、片桐 淳、中村 聡(以上、口腔保健協会)

I. 会議記録の確認

以下の議事録の確認がされた。

- (1) 2015年(平成27年)度第4回常務理事会(平成27年6月13日開催) 記録(案)

II. 報告事項

1. 庶務報告(渡辺庶務担当理事)

(1) 会員異動報告

資料に基づき、以下の通り報告があった。

平成27年6月分

入会者：正会員16名、学生7名

退会者：正会員9名、名誉会員1名、永年会員1名

平成27年7月分

入会者：正会員12名、学生3名

退会者：正会員1名、名誉会員1名

平成27年8月分

入会者：正会員9名、学生2名

退会者：正会員6名、学生1名、名誉会員1名

逝去会員 5名

熊倉博雄氏(大阪大学・教授/代議員)(享年59)

大黒成夫氏(徳島大学・名誉教授/名誉会員)

久保田晃氏(久保田歯科医院/正会員)(享年76)

小西昭氏(京都大学医療技術短期大学部名誉教授/名誉会員)(享年84)

高橋等氏(正会員)

新規就任教授 6名

瀬田祐司先生(九州歯科大学解剖学分野・教授・平成27年4月1日就任)

本田一穂先生(昭和大学医学部解剖学講座顕微解剖学部門・教授・平成27年8月1日就任)

武井陽介先生(筑波大学医学医療系解剖学・神経科学・教授・平成27年7月1日就任)

東華岳先生(産業医科大学医学部第1解剖学講座・教授・平成27年7月1日就任)

竹村明道先生(大阪歯科大学解剖学講座・教授・平成27年~~8~~月~~1~~日就任)

田村功先生(大阪歯科大学口腔解剖学講座・教授・平成27年8月1日就任)

(2) 学会宛文書について

資料に基づき、以下の通り報告があった。

①通知・依頼：医療科学研究所より「2015年度(第25回)研究助成募集のご案内」他58件

②書籍・定期通信 他：国際医学情報センターより「あいみつく 36(2)2015」他20件

(3) 男女共同参画学協会連絡会報告

資料に基づき、第13期 男女共同参画学協会連絡会 第3回運営委員会(平成27年8月31日開催)での議事内容が報告された。

(4) 日本外科学会CSTガイドライン委員会報告

資料に基づき、日本外科学会 平成27年度第1回CSTガイドライン委員会(平成27年7月13日開催)での議事内容が報告された。

(5) 学術集会発表におけるCOI申告方法について

資料に基づき、利益相反状態申告書(学術集会発表用)を作成したことが報告された。第121回日本解剖学会総会・全国学術集会から本書式を利用する。

(6) 会員名簿2016作成について

資料に基づき、会員名簿2016作成状況について、12月の発刊に向けて順調に進んでいる旨報告があった。現時点での注文と賛助会員からの広告申込が少な目であり、前回の会員名簿で広告を掲載した賛助会員を中心に、再度照会することとした。代議員資格の有無については11月末での情

報で掲載することとした。

- (7) その他
特になし。

2. 編集報告（岡部編集担当理事）

- (1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告
資料に基づき、ASI (Vol. 90, No. 4) および解剖学雑誌 (90巻4号) が平成27年9月4日に発送されたことが報告された。
- (2) その他
特になし。

3. 企画・渉外報告（仲嶋企画・渉外担当理事）

- (1) 一級技能士資格試験について
資料に基づき、平成27年度一級技能士資格試験について、受験者2名についての詳細と受験科目・試験日・試験場所等についての説明があった。今年度は2名の試験日が異なってしまうが、次年度以降は少なくとも筆記試験はあらかじめ募集時に指定した同一日時に東京でおこなう等とし、実技試験にはビデオやスカイプを活用する方向などが検討中であることが報告された。
- (2) 二級技能士審査結果について
資料に基づき、二級細胞組織技能士資格審査で1名の合格判定があったことが報告された。
- (3) 技能士の名称抵触問題について
資料に基づき、「解剖組織技能士」に替わる名称として常務理事会で提案された「解剖組織マイスター（仮称）」について、技能士委員会に報告をおこなったところ、特に意見が出なかったことが報告された。10月に再度委員長と協議の上委員会に諮った上で、12月の常務理事会・理事会で規約改正案の承認を得る方向で進めることとした。
- (4) 2016（平成28）年度総会・全国学術集会準備状況について
資料に基づき、2016（平成28）年度総会・全国学術集会の準備は順調に進んでおり、近日中にポスターが発送される予定であることが報告された。
- (5) 2019（平成31）年度総会・全国学術集会担当校について
資料に基づき、2019（平成31）年度総会・全国学術集会担当校の募集が開始され、現在1件の希望があることが報告された。
- (6) 日本医学会・日本医学会連合報告
資料に基づき、日本医学会連合 平成27年度第2・3回理事会および第2回定時総会（いずれも平成27年6月24日開催）での議事内容の説明があり、役員の変更がおこなわれたこと、会費は前年度と同様に徴収されることが報告された。
- (7) 生物科学学会連合報告
生物科学学会連合のパンフレットが紹介された。また、10月に開催される定例会議に仲嶋企画・渉外担当理事が出席することが報告された。
- (8) 7th APICAについて
資料に基づき、7th APICAに仲嶋一範先生がNeuroscience領域で、寺田純雄先生がCell biology領域でオーガナイザーとしてシンポジウムを企画したことが報告された。
- (9) その他
2016年3月に開催される第93回日本生理学会大会において、解剖学会との連携シンポジウムが企画されていることが報告された。また、今後の解剖学会・生理学会合同大会の開催については生理学会でも検討されるとのことであった。

4. 会計報告（寺田会計担当理事）

- (1) 平成27年度中間決算書
資料に基づき、平成27年度中間決算書（平成27年1月1日～平成27年8月31日）について、6月以降

の変動について以下の通り報告された。一般会計では全国学術集会の収入・支出が記載された。その他は印刷費支出増（合同大会資料増刷のため）以外はほぼ例年通りの変動であった。特別会計（名簿作成積立金）では利息分の本会計への振替以外に名簿作成費の支出があった。特別会計（特別事業積立金）は利息分の本会計への振替以外、変動がなかった。

- (2) 第25回関東支部懇話会収支報告書
資料に基づき、第25回関東支部懇話会収支報告書について説明され、特に問題ないことが確認された。
- (3) 第120回総会・全国学術集会収支報告書
資料に基づき、第120回総会・全国学術集会収支報告書について説明され、特に問題ないことが確認された。
- (4) ホームページバナー広告募集について
資料に基づき、ホームページバナー広告募集について説明され、現在1件の広告依頼があることが報告された。
- (5) その他
特になし。

Ⅲ. 審議事項

1. 新入会員の承認について（庶務）
資料に基づき審議した結果、49名の新規入会が承認された。
2. 教授就任による代議員審査について（庶務）
資料に基づき、新任教授による代議員の申請者4名について審議した結果、承認された。
3. 委員会主催の全国学術集会におけるワークショップ・シンポジウムへの開催補助について（庶務）
資料に基づき、委員会主催の全国学術集会におけるワークショップ・シンポジウムへの開催補助について協議した。委員会主催のワークショップ・シンポジウムは4件の開催が予定されており、10月末締切で助成の募集をおこなうこととした。また、次年度以降は開催希望の委員会からワークショップ・シンポジウムの企画書を常務理事会に提出してもらい、6月の常務理事会で検討し順位付けしたうえでプログラム委員会へ送る方向で検討することとした。この進め方については12月の理事会で審議・承認を得ることとした。
4. 学会費銀行引き落とし制度導入について（会計）
資料に基づき、学会費銀行引き落とし制度導入について協議した。振替手数料150円は学会負担とすることで、制度を導入することとした。
5. アジア諸国との交流の方策について（理事長）
資料に基づき、アジア諸国との交流の方策について協議した。他分野・他学会での方法などを調査し、今後も継続して検討することとした。
6. コ・メディカル教育における解剖実習について（理事長）
コ・メディカル教育における解剖実習について、現状と諸問題について協議した。今後も継続して検討することとした。
7. IFAAについて（理事長）
IFAAから藤本理事長宛にIFAAへの復帰を求める公式な文書が届いたことから、今後の対応について協議した。過去の問題点を整理し、現状を調査したうえで、日本解剖学会としての対応を決めることとした。
8. 常務理事会・理事会日程の確認
2015年12月5日（土）東京駅周辺の会議室において、常務理事会10：30～14：00、理事会14：00～17：00の日程でおこなわれることが確認された。
9. その他
会員名簿2016の表紙の選定をおこなった。